

令和5年度 内子高等学校 シラバス

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	2単位	学 年	2 学年
教科書	高等学校地学基礎 (第一学習社)		副教材等	ネオパルノート地学基礎(第一学習社)			

1 学習の目標

- ・宇宙における地球について、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解します。
- ・変動する地球について、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解します。また、地球の環境と人間生活とのかかわりについて学びます。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1章 地球のすがた 1節 地球の外観 2節 プレートの運動	・地球の形や大きさ、地球の内部構造、地殻を構成する岩石について学びます。 ・プレートの運動と特徴について学びます。 ・断層や褶曲、変成作用と変成岩について学びます。 ・地震の発生と分布の特徴、日本付近で発生する地震について学びます。 ・火山の分布と形成、形、火山噴出物と火山の噴火について学びます。 ・火成岩の特徴や種類について学びます。	中間考査
	第2章 地球の活動 1節 地震 2節 火山活動		期末考査
第2学期	第3章 大気と海洋 1節 地球のエネルギー収支 2節 大気と海洋の運動	・大気の組成、大気圏の構造、太陽放射と地球放射について理解します。 ・緯度ごとのエネルギー収支を理解し、南北のエネルギー輸送、風の吹く仕組みについて理解します。 ・海洋の構造と層構造、循環について学びます。 ・宇宙の歴史、銀河系の構造、太陽の誕生や活動について学びます。	中間考査
	第4章 宇宙と地球 1節 宇宙と太陽の誕生 2節 太陽系と地球の誕生		期末考査
第3学期	第5章 生物の変換と地球環境 1節 地層と化石 2節 地球と生物の変換	・整合と不整合、地層の対比、堆積構、堆積岩の形成、堆積岩の種類について学びます。 ・さまざまな化石のでき方、示相化石と示準化石、相対年代と数値年代について学びます。 ・地質時代の区分について学びます。 ・先カンブリア時代から新生代までの地球と生物の変換について学びます。	学年末考査

3 評価の規準

【知識・技能】

地学的な事物・事象に関する観察・実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けているか評価します。

【思考・判断・表現】

基本的な概念や原理・法則、科学的なものの見方や考え方ができているか評価します。

【主体的に学習に取り組む態度】

地学的な事物・事象に対して主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしているかを評価します。

4 評価方法

- ・単元ごとの小テストによって基本的事項の理解度を評価します。また、定期考査において基本的な概念や原理・法則、科学的なものの見方や考え方ができているか評価します。
- ・授業中の質問やワークシートの設問に対する応答、実験・実習時におけるものの見方や考え方を評価します。
- ・出席状況及び授業態度、提出物を点検し評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業の後、家庭学習として必ずその授業時間の復習を行いましょう。
- ・疑問点や分からないところは、そのとき積極的に質問しましょう。
- ・実験、実習の時、その目的や注意事項をよく理解しておきましょう。